

求められる職員像 - HYOGO's WAY -

HYOGO's WAY

大切にする価値観

行動指針

県民本位

誠実に県民の信頼に応える
県民ボトムアップ型県政を体現します。

ダイバーシティ&
インクルージョン

異なる価値観を尊重し、創造につなげます。

リ・チャレンジ

前例に捉われず、柔軟な発想で挑戦し続けます。

ネットワーク

庁内外と連携・協力して、チームの力を最大化します。

成長

自身とチームの成長に向け、努力を続けます。

(WAYに込めた思い)

【責任感・倫理観・誠実】

5つのWAYの中でも最も大切なのが「県民本位」です。
この目的に常に誠実であり続けることは、職員にとって必要不可欠な資質です。

【傾聴力・想像力】

画一的な考えだけではやがて行き詰まります。県民・職員の多様な意見を大切に、活発な議論を重ねることが必要です。良い施策は活発な議論の中でこそ生まれます。そのためには、多様なバックグラウンドを持つ全ての職員が活躍できる職場環境も必要です。

【行動力・挫折からの挑戦・継続力・粘り強さ】

「リ」には、例えば失敗したとしても、繰り返し挑戦し続けるあきらめない姿勢を大事にしてほしい、という思いを込めています。
そのためには、失敗を許容する気持ちも大切です。

【協調性・リーダーシップ・周囲を巻き込む力】

県の業務の大半はチーム作業です。チームワークが求められることは言うまでもありません。県職員の力だけでは、複雑・困難な行政課題に対応できないこともあります。庁外にもネットワークを広げ、多様な主体と連携・協力していく姿勢が重要です。

【向上心・伸びしろ・人材育成】

変化の激しい時代で、年齢・性別・役職等に関わらず、常に努力を続け、変化に対応していかなければ取り残されてしまいます。
成長は仕事のやりがいや満足度にも繋がる重要な要素です。自身の成長と同様に、部下や後輩職員を育成し成長させることが必要です。